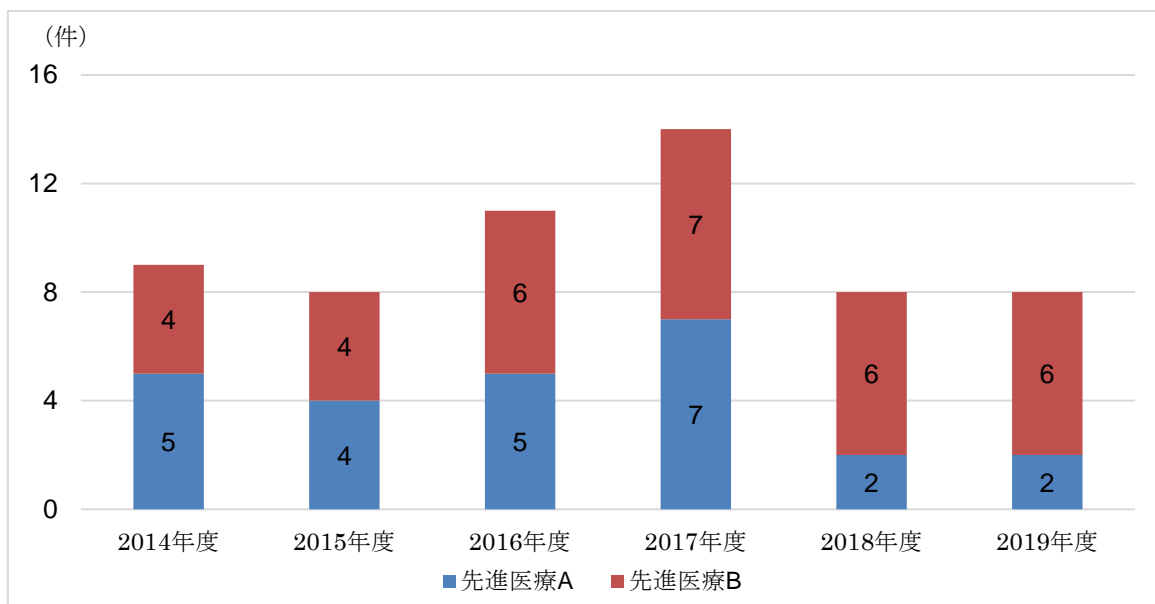


2. 先進医療届出技術数と実施件数

先進医療 届出技術数



	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
先進医療 A	4	5	7	2	2
先進医療 B	4	6	7	6	6
合計 (件)	8	11	14	8	8

先進医療の実施可能アンケートを戦略企画部より各診療科に依頼し、実施可能と回答された先進医療は、診療科と事務部が連携し、厚生労働省に申請を行っている。

2015年度以降は da Vinci Surgical System(手術支援ロボット)を用いた先進医療の届出を積極的に行っており、内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術は、当院が申請医療機関として、実施された先進医療である。2018年度は2017年度で終了した技術や保険適用された技術も多くあった為、先進医療は減少した。2019年度は新たな技術の申請に向け各診療科へヒアリングなど細やかな情報収集を行うも申請まで至らなかった。2020年度は4月より評価療養へ切り替えられた技術もあり、引き続き新たな技術の届出に向けて準備を進めていく。

2019年度 先進医療実施一覧

種別	先進医療名	実施件数	算定開始日
A	多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	49	平成27年1月1日
A	LDL アフェレシス療法	0	平成28年4月1日
B	コレステロール塞栓症に対する血液浄化療法	0	平成26年8月1日
B	放射線照射前に大量メトトレキサート療法を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法	0	平成28年5月1日
B	リツキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法	0	平成28年12月1日
B	テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る)	0	平成29年5月1日
B	ニボルマブ静脈内投与及びドセタキセル静脈内投与の併用療法	13	平成30年9月1日
B	マルチプレックス遺伝子パネル検査	0	平成30年11月1日